

寿楽つうしん

平成26年8月号

平成26年8月発行

発行 老人福祉センター菊名寿楽荘
発行責任者 富田 公道
横浜市港北区菊名3-10-20
TEL 045(433)1255

物おもへば沢の螢も我が身より

あくがれいづる魂かどぞみる

和泉式部

東北夏祭り

大震災から3年余を経過し、東北もだいぶ元気を取り戻してきました。特に、夏の元気のもと、夏祭りといえばやはり東北。「青森ねぶた祭り」「秋田竿燈祭り」「山形花笠祭り」「仙台七夕祭り」、東北4大祭りをはじめ、五穀豊穡を願う様々な特色のお祭りが発展してきた東北地方には、いろいろなお祭りがあります。今年の夏、ぜひ、訪れてみてください！

◆青森ねぶた祭り 8月2日(土)～7日(木)

闇の中に浮かび上がる巨大なねぶたが、町を練り歩く姿は豪快の一言。極彩色の勇壮な武者人形の周りを、大勢の跳人たちが「ラッセラー」の掛けとともに乱舞します。この祭りの主役となるねぶたは、半年もの月日をかけて作られた力作揃い。すべてのパワーを爆発させるかのように、町中が熱気に包まれます。

◆秋田竿燈祭り 8月3日(日)～6日(水)

約12mの竿に46個の提灯をさげた50kgあまりの竿燈を、手・額・腰にのせて操る技は見事。この手に汗握るスリリングな祭りは、もともと五穀豊穡を祈る行事で、提灯は米俵、竿燈は稲穂を表しているといわれています。メイン会場となる竿燈大通りには、260本もの竿燈が揺れ動き“光の稲穂”が夜空に舞い踊ります。

◆山形花笠祭り 8月5日(火)～7日(木)

艶やかな衣装を身にまとった躍り手が、花笠音頭にあわせてリズムカルに躍り歩く華やかな祭り。山形市のメインストリート約2kmをステージに、紅花をあしらった花笠を手に踊りのパレードを練り広げます。「ヤッショー、マカショー」の掛け声も高らかに、祭りは最高潮に盛り上がります。

◆仙台七夕祭り 8月6日(水)～8日(金)

趣向を凝らしたカラフルな七夕飾りが町中を彩る、日本屈指の規模を誇る絢爛豪華な祭りです。毎年、各商店が飾りつけを競い合い、色とりどりの和紙で作られた巨大な吹き流しや仕掛け物などが通りを覆いつくします。その見事なまでの華やかさを楽しみに全国各地から観光客が訪れにぎわっています。

◆その他に、岩手のさんさ踊りを入れて5大祭りともいえます。いずれにしても、東北が元気になることを日本中の人たちが祈ってやみません。改めて、

7ー！ 7ー！ 東北！！



青森ねぶた祭(青森市)

今月の和歌の解説

【通釈】恋しさに思い悩んでいると、沢に飛ぶ螢も私の身体から抜け出してゆく魂ではないかと思えるよ。

【補記】(いずみしきぶ、天元元年(978年)頃 - 没年不詳)は平安時代中期の歌人である。越前守・大江雅致の娘。中古三十六歌仙、女房三十六歌仙の一人。恋愛遍歴が多く、道長から「浮かれ女」と評された。また同僚女房であった紫式部には「恋文や和歌は素晴らしいが、素行には感心できない」と批評された(『紫式部日記』)。真情に溢れる作風は恋歌・哀傷歌・釈教歌にもっともよく表され、殊に恋歌に情熱的な秀歌が多い。才能は同時代の大歌人・藤原公任にも賞賛された。男の訪問が絶えていた頃、貴船神社に参詣し、御手洗川に螢が飛ぶのを見て詠んだ歌。貴船神社は鴨川の水源地にあり、水神を祀る古社であるが、縁結びの効験でも著名。宸翰本・松井本に採られているが、正集・続集には見えない。後拾遺集では巻二十雑六に神祇歌として載せ、貴船明神が和泉式部に返したと伝わる歌「奥山にたざりておつる滝つ瀬のたまちるばかり物な思ひそ」を添えている。



高齢者の夏バテは危険です。

もともと体力的に弱者である高齢者にとって、夏の暑さは体力を激しく消耗し、その上に食欲がないために栄養補給も滞ります。脱水状態に陥る危険もあります。夏の暑さ対策を軽く考えないで夏バテ予防にしっかりと取り組みましょう。

- ・無理をせず休養を取りゆっくりしましょう。
- ・質の良い睡眠をとることが大切です。
- ・栄養を十分に摂取しましょう。
- ・朝食は必ず摂りましょう。



平成26年度後期「趣味の教室」の募集要項が決まりました。

平成26年度後期「趣味の教室」受講者募集要項

【はじめての太極拳】

第1・第3月曜/午後1時～3時
開講日10月6日
上履き持参・運動しやすい服装
保険(800円)程度
募集 15名



【初心者英会話】

第1・第3金曜/午前10時～12時
開講日10月3日
初心者のための日常英会話
資料代(800円)程度
募集 20名



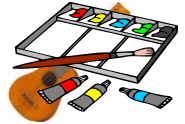
【茶道入門】

第2・第4月曜/午後1時～3時
開講日10月13日
江戸千家(袱紗、扇面、懐紙等必要)
資料・一部材料費(1500円)程度
募集 20名



【初心者水彩画】

第1・第3金曜/午前10時～12時
開講日10月3日
初回、鉛筆(2B～4B)、リング1個持参
保険・資料代(300円)程度
募集 20名



【チェアエクササイズ】**新**

第1・第3水曜/午前10時～12時
開講日10月1日
上履き持参・運動しやすい服装
保険(800円)程度・健康チェックあり
募集 15名



【はじめての生け花】

第2・第4木曜/午後1時～3時
開講日10月9日
草月流 初心者対象
花代(1200円/1回)程度。持ち帰り可
募集 20名



【初心者ウクレレ】

第2・第4水曜/午後1時～3時
開講日10月8日
初めての方のやさしい教室
資料代(500円)程度
募集 20名



【初心者健康麻雀】

第2・第4金曜/午後1時～3時
開講日10月10日
初心者のための麻雀
資料代(500円)程度
募集 20名



【横浜郷土史】

第1・第3木曜/午前10時～12時
開講日10月2日
講義12回(内散策3回予定)
資料代・保険代(1000円)程度
募集 20名



【実用書道】**新**

第1・第3土曜/午後1時～3時
開講日10月4日
小筆による住所氏名年賀状慶弔文等の書き方
資料代・半紙代(1200円)程度
募集 20名



【歌声教室】

第2・第4木曜/午前10時～12時
開講日10月9日
いろいろな曲をジャンルなく歌います
資料代(1000円)程度
募集 20名



【日本歴史講座】**新**

第2・第4土曜/午前10時～12時
開講日10月11日
中世社会に活躍した歴史上の女性たち
資料・教材費(800円)程度
募集 20名



生涯学習

一人ひとりが自由に、そして自らテーマを選び、自分にあった手段・方法を探りながら年齢を越えて、生涯にわたって必要なことを、必要となときに学ぶ……これが、生涯学習です。



◇受講期間 平成26年10月から平成27年3月まで

講師の都合により受講日が変更になる場合がありますので予めご了承ください。

※ 申込方法は右面にあります。

平成26年度後期「趣味の教室」受講者申込み方法について

- ◇受講資格 横浜市在住の60歳以上で初心者の方
- ◇申込期間 平成26年8月20日(水)～9月3日(水) (8月26日(火)は休館日)
- ◇申込方法
 - (1) センター窓口で申込む方法(10:00～16:30)
 - ・老人福祉センター利用証を持って、本人が直接申込むこと
 - ・結果を通知するので、「住所・氏名」記入の返信用ハガキを持参すること
 - (2) 郵送での申込方法
 - ・往復ハガキで9月3日(水)必着。
 - 往信用通信欄に**希望の講座名・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話番号**、返信用宛先欄に**自宅住所・氏名**を記入し郵送。
 - ・郵送先 〒222-0011 横浜市港北区菊名3-10-20 菊名寿楽荘あて
- ◇その他
 - ・教室の申し込みは1人1講座です。受講日をよくご確認ください。
 - ・申込み多数の場合は、抽選になります。
 - ・応募の結果は、ハガキにて通知します。

「横浜郷土史」散策同行記

6月19日梅雨の晴れ間の中、佐藤先生、教室の皆さんと綱島地域を散策しました。綱島は昔、地名通り島だったそうです。駅周辺には、料亭がたくさんあって、賑わっていたそうです。今では、綱島温泉が残っていますが、散策途中に趣のある旅館がありました。綱島駅を出発し、急坂を登ると、市民の森に入り、森林浴を楽しみました。次に訪れた北綱島飯田家長屋門は江戸後期の茅葺屋根で、立派なものでした。周りにはお堀のような池がありました。横の小さな門から、中を拝見すると、広い庭があり、茅葺屋根の大きなお屋敷がありました。飯田家は荒地の開墾農業の振興と鶴見川改修に尽力されたということです。そして次に、南綱島池谷家(いけのやけ)を訪ねました。日月桃(じつげつとう)という有名な綱島桃畑が広がっていました。予約制で購入可能だそうです。ぜひ味見してみたいです。

佐藤先生、教室の皆さん、暑い中お疲れ様でした。ありがとうございました。(N.C.記)



飯田家長屋門

10月度の「趣味の教室」開講スケジュール(— の文字は開講日)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			チェアエクササイズ	横浜郷土史	初心者茶会話 初心者水彩画	実用書道
5	6	7	8	9	10	11
卓球開放	はじめての 本極拳		初心者ウクレレ 健康相談	歌声教室 初めての生け花	初心者健康麻雀	日本歴史講座
12	13	14	15	16	17	18
卓球開放	茶道入門		チェアエクササイズ 栄養相談	横浜郷土史	初心者茶会話 初心者水彩画	実用書道
19	20	21	22	23	24	25
卓球開放	はじめての 本極拳		初心者ウクレレ 健康相談	歌声教室 初めての生け花	初心者健康麻雀	日本歴史講座
26	27	28	29	30	31	
卓球開放	茶道入門	休館日				

[趣味の教室]



この4月から新しく開講した「初めての生け花」などの趣味の教室を含め、好評のうちに前期の講座が終了いたします。また、後期には、残念ながら、先生のご都合で前期限りで終了させて頂く講座もあり、また新しい形で開講するいくつかの講座もあります。前回で惜しくも抽選にもれた方、改めてこれらの講座にチャレンジしてみたい方などまたどんどん応募してみてくださいね。また、従来の趣味の教室の講座も根強い人気を博しています。まだ趣味の教室の講座をやったことがない方は、長い実績のあるこれらの講座にぜひチャレンジしてみましょう。そして、3月の寿楽文化祭にはぜひご自分の作品を展示、あるいは成果を発表して、ご家族、ご友人に皆さんの元気なところを見せてあげましょう。



8月のスケジュール



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					初心者英会話 初心者水彩画	
3	4	5	6	7	8	9
卓球開放	はじめての 太極拳	つるし雑		横浜郷土史	初心者英会話 初心者健康麻雀	歴史講座
10	11	12	13	14	15	16
卓球開放	茶道入門		初心者ウクレレ 健康相談	歌声教室 初めての生け花	初心者英会話 初心者水彩画	
17	18	19	20	21	22	23
卓球開放	はじめての 太極拳	つるし雑	栄養相談	横浜郷土史	初心者健康麻雀	歴史講座
24	25	26	27	28	29	30
卓球開放	茶道入門	休館日	初心者ウクレレ 健康相談	歌声教室 初めての生け花		
31						
卓球開放						

短期講座のご案内

初心者のための卓球教室 初めての方大歓迎！

日時 1班 8/27,9/3,9/10,9/17,9/24 (全て水曜日午前)
2班 10/1,10/15,10/22,10/29,11/5 (全て水曜日午後)

募集 1班・2班で各5名(計10名)

受講料 1,000円(資料・保険代)

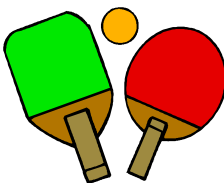
受付 菊名寿楽荘の受付窓口

(利用証持参で)

直接本人が申し込むこと)

申込 8月11日(月)～ 先着順受付
(定員になり次第〆切)

問合せ 菊名寿楽荘 433-1255



暑中見舞いについて

暑中見舞い(しよちゆうみまい)とは、暑中に知人などへ安否を尋ねるために家を訪問したり、手紙を出すこと。または、その手紙や贈り物そのものを指します。

本来は、1年で最も暑い時期に相手の健康を気遣う趣旨のものですが、現在は単なる社交辞令となっている面もあります。では、暑中見舞いのはがきはいつ頃から出したら良いのでしょうか。一般的には、

<暑中見舞>

梅雨明け後、夏の土用の期間(立秋前の18または19日間)に届けます。

<残暑見舞>

立秋を過ぎてから、8月中旬に届けます。



「子」のつく名前

ドラマ「花子とアン」の翻訳家の主人公の村岡花子は、ドラマの中で「本当は『はな』だが『花子』と呼んで」としきりに周囲に求めています。「子」が付く名前に、特別な思い入れがあったようです。現代の70, 80代の女性にも「子」が付く名前とそうでない名前の2パターンを持つ人が意外といえます。「すず／鈴子」「フジ／富士子」など。昔の人は適当な名前と呼んだり名乗ったりしていたのかというそうではないようで、女性の名前の歴史を研究した『「子」の付く名前の誕生』によると、「子」はもともと女性への敬称として接尾語のように使われていたと解説しています。「姫」の意味合いもあったとの説もあるといえます。「子」の付く名前は明治以降に大流行し、終戦の年の1945年をピークに減っていったといえます。確かに、子供の名付けランキングなどを見ると、最近「子」の付く名前は影を潜めています。「姫」の意味があったとすれば、少しは人気を盛り返すでしょうか。

それにしても、名前をつけるのはなかなか難しいようで、男1「猫をもらって来たんだがな、なんか名前を付けてやりてえと思うんだが、なんか、強そうな名前はねえかな。」男2「そうだな、猫族の中で一番強いのは、なんとって虎だからな、虎、ってのはどうだい。」男1「じゃあ、この猫の名前、虎か。」男3「いや、虎よりは竜の方が強いな、昔から竜虎の争いと言って、虎より竜の方が上だからな。」男1「じゃあ、この猫、竜か。」男4「いや、竜より雲の方が強いな、雲をつかんで空へ登るってえから、雲がなければ竜は空へ登れねえからな。」男1「じゃあ、この猫、雲か。」男5「いや、雲より風の方が強いな、吹き飛ばしちゃうもの。」男1「じゃあ、この猫、風か。」男6「風より壁の方が強いな、防いじゃうもの。」男1「じゃあ、この猫、壁か。」男7「壁よりねずみの方が強いじゃねえか、かじって穴空けちゃうもの。」男1「じゃあ、この猫、ねずみか。」男8「ねずみより猫の方が強いじゃねえか、捕まえて食べちゃうもの。」男1「じゃあ、この猫、猫だ。」

.....それでは、また来月号をお楽しみに!! “寿楽つうしん”という名前は忘れないでくださいね!

[編集後記]

